

田野口花と緑の会の中田秋夫さんと。臨時一服どころで接待に励みました。



緑のふるさと協力隊員  
高瀬美智子の奮闘記④

み・ち・し・る・べ

高瀬美智子 群馬県みどり市出身・緑のふるさと協力隊員第17期生  
緑のふるさと協力隊は、特定非営利活動法人地球緑化センターが推進する事業。農山村に興味を持つ若者を、地方自治体に1年間派遣。隊員として、農業や観光施設などで協力活動をする。美智子さんは、本町4代目の隊員。「おじいちゃんおばあちゃんが大好きなんです」と朗らかに笑う22歳。

### 久しぶりに「里帰り」しました

先日、3日間ほど群馬の実家に帰りました。本町に来てから初めての里帰り。家族や友達などに再会するたび「日焼けしたね」と言われました。確かに、こんなに日焼けした経験は、今までなかったかもしれません。中学以来かも。

久しぶりの実家のお墓参り。そして久しぶりの実家のご飯と群馬名物「焼きまんじゅう」。懐かしかったあ。皆さん、群馬県にお越しの際はぜひ焼きまんじゅうをどうぞ。

実家の物置で「茶箱」を発見しました。そういえば、昔から置いてあったような気も…。おばあちゃんに聞くと、おばあちゃんの実家が商いをしていて、そこで使っていたんだそうです。うちではこの茶箱に服を入れて、たんす代わりにしていたとのこと。実家に、川根本町と関係するものがあるなんてとっても驚きました。本町に来て

いかなかったら、「茶箱」を意識することもなかったかもしれせん。

もう一つびっくりしたのが、実家の近くに熊が出没したらしいというニュース。以前はもっと奥にしか出なかったのに…。地元を離れた時間は少しだと思っていたのに、短期間でも人や環境は変わっていくんだなあと実感しました。

### 出合いに積極的になれた自分

これまで、実家に帰っても家の中にずっといることが多かったわたし。今回は自分から外に出たい、近所の人に会いたいと思い、積極的に外に出ました。すると、今まで会ったことのない人とも出会うことができました。本町での協力隊の活動を通して、自分が変わってきている気がします。

庭の畑にカブが植まりました。芽が出てきたので、恐る恐る間引きをしています。あとは何を植えようかなあ…。

